

# 氷見市議会産業建設委員会会議録

令和4年2月8日（火）  
氷見市庁舎議事堂委員会室  
開 会 午前9時58分  
休 憩 午後0時04分  
再 開 午後0時58分  
閉 会 午後1時27分

- 1 案 件 令和4年度予算案のうち産業建設委員会の所管に係るもの
- 2 出席委員 5名  
上坊寺委員長、稲積副委員長、穴倉委員、屋敷委員、荻野委員
- 3 委員外議員 萩山議長、小清水副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、洲崎主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、篠田副市長、藤澤政策統括監、東軒企画政策部長、森田総務部長、石田防災・危機管理監、森川産業振興部長、釣賀建設部長、横山消防管理監、中川地域防災課長、蔵田商工振興課長、角井観光交流課長、赤倉農林畜産課長、高田水産振興課長、西島農業委員会事務局長、浜本ふるさと整備課長、神代道路課長、堂田都市計画課長、浦花みどり推進室長、足立上下水道課長、安田消防総務課長、そのほか関係職員
- 6 傍 聴 人 1人
- 7 経過及び結果
  - ・上坊寺委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・令和4年度予算案について、当局より説明を受け了承した（主な質疑応答は別紙のとおり）。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和4年2月8日

氷見市議会産業建設委員長

上坊寺 勇人

## 令和4年2月産業建設委員会調査日程表

令和4年2月8日(火) 午前10時  
氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 消防総務課 10:00～  
・事業別明細書…………… P. 10
- ◎ 地域防災課 10:06～  
・事業別明細書…………… P. 9
- ◎ 商工振興課 10:09～  
・事業別明細書…………… P. 62
- ◎ 観光交流課 10:45～  
・事業別明細書…………… P. 66
- ◎ 農林畜産課 11:09～  
・事業別明細書…………… P. 69
- ◎ 水産振興課 11:21～  
・事業別明細書…………… P. 73
- ◎ 農業委員会事務局 11:33～  
・事業別明細書…………… P. 125
- ◎ ふるさと整備課 11:36～  
・事業別明細書…………… P. 75
- ◎ 道路課 11:46～  
・事業別明細書…………… P. 79
- ◎ 都市計画課 12:58～  
・事業別明細書…………… P. 83
- ◎ 花みどり推進室 13:11～  
・事業別明細書…………… P. 85
- ◎ 上下水道課 13:19～  
・事業別明細書…………… P. 86

## 主な質疑応答

<p>商工振興課 稲積委員</p>	<p>関係人口構築推進事業費について。 氷見きときとファンクラブの会員は現在何名か。会員数の推移はどうなっているか。コロナ禍においても新規会員を募集できる方策は検討されているか。</p>
<p>蔵田商工振興課長</p>	<p>令和4年1月末時点で701人である。令和3年度の入会数は375人であり、年々増加傾向にある。会員募集はふるさと納税された方へのご案内やオンラインイベント参加者への呼び掛けなどを行っているが、より会員を増やせるよう他のやり方も検討し進めたい。</p>
<p>穴倉委員</p>	<p>まちなか活性化事業費について。 新たにまちなか支援員を配置するが、既設のエリアマネージャーとどう違うのか。しっかりと事業総括を行い、評価を行ったうえでの交代か。</p>
<p>蔵田商工振興課長</p>	<p>令和2、3年度とエリアマネージャーを配置したが、県外の方でありコロナ禍もあつて、なかなか氷見市で活動できなかつたため、新年度はまちなかに常駐できような方を配置したい。 まちづくり協議会にてエリアマネージャーとビジネスサポートセンター長を評価しているが、KPIの未達成もあり、継続は困難と判断されたものである。新たなまちなか支援員は伴走型の支援をしっかりとできるよう人選したい。</p>
<p>穴倉委員</p>	<p>チャレンジショップについて。 チャレンジショップの運営管理について、チェック機能はしっかりと働いているか。</p>
<p>蔵田商工振興課長</p>	<p>まちづくり協議会での運営であるが、本市も商工会議所もそのメンバーとして参画しているため、運営管理等はしっかりとチェックしている。またショップ周辺の販創出のイベント等でも市と商工会議所、ショップ入居者と一緒に取り組んでいる。</p>
<p>穴倉委員</p>	<p>ビジネスサポートセンターについて。 ビジネスサポートセンターの支援を受けて新製品の開発等を行った事業者へその後の動向などはチェックされているのか。</p>
<p>蔵田商工振興課長</p>	<p>ビジネスセンターでは伴走型の支援を行っており、商品開発等から販路開拓、報道発表も含めて支援しており、売り上げの向上につながっていると伺っている。</p>

稲積委員	<p>企業立地推進事業費について。 本市でのサテライトオフィス開設の実績はあるか。</p>
蔵田商工振興課長	<p>実績はない。サテライトオフィス開設等の支援がなかったため、本制度をもって支援していきたい。</p>
稲積委員	<p>補助制度を創設しても活用されなければ意味がなく、情報発信しアウトリーチに力を入れる必要がある。</p>
蔵田商工振興課長	<p>市内の空き家や空き店舗を地域振興課や商工会議所と情報交換し、活用できる物件情報を発信できるよう努める。</p>
稲積委員	<p>関係人口構築推進事業費について。 ふるさと体験を実施することであるが、具体的に検討されているのか。</p>
蔵田商工振興課長	<p>氷見きときとファンクラブの会員になっていただいているだけでは関係性を構築できず、氷見市へ来ていただいてこそ関係性が深まると考えている。具体的には長坂の柵田体験や地域おこし協力隊の体験イベントなどに参加いただけるよう調整したい。</p>
穴倉委員	<p>ふるさと納税推進事業費について。 今年度の納税額の現状はどうか。予算額の増額はなぜか。</p>
蔵田商工振興課長	<p>令和3年度1月末現在では4億3561万5千円となっており、昨年度の実績を上回っている。納税額の約半分が返礼品の発送経費等となるため、納税額の増額に対し経費分の増額を予算計上したもの。</p>
稲積委員	<p>中小企業等振興資金融資事業について。 申し込み実績により事業費を減じているが、コロナ禍において問題ないのか。</p>
蔵田商工振興課長	<p>事業費として減じているのは小口事業資金あつ旋融資事業費であり、他の融資及び預託金等の事業は減じていない。小口事業資金あつ旋融資事業は県融資制度であり、実績に即し事業費を減じたものである。</p>

<p>観光交流課 稲積委員</p>	<p>国際観光振興事業費について。 事業が統合されたとのことであるが内容は。</p>
<p>角井観光交流課長</p>	<p>台湾高雄市で開催される獅子舞コンペティションでの実演や中国浙江省での友城交流展への出展のほか、訪日観光コーディネーター1名の配置、観光w i f i の整備、クルーズ船の受入事業、広域団体の負担金等となっている。</p>
<p>稲積委員</p>	<p>台湾高雄市で獅子舞を演舞する団体のあてはあるのか。また時期は。</p>
<p>角井観光交流課長</p>	<p>1件あてがあり、1件打診している。お声がけいただいた高雄市歴史博物館では10月末を予定しているが、詳細は未定である。</p>
<p>穴倉委員</p>	<p>観光振興事業費について。 長坂地区が取り組む体験プログラムについて、進捗はどうか。</p>
<p>角井観光交流課長</p>	<p>財政的な支援は行っておらず、3月補正で減額する見込みである。長坂地区とは数回話し合いを行い、来年度本格的に事業計画を進める予定としている。</p>
<p>屋敷委員</p>	<p>まがのまちづくり推進事業費について。 モニュメント1体、ベンチ1基の整備とのことであるが具体案は。</p>
<p>角井観光交流課長</p>	<p>令和3年度は海側に3体整備するが、令和4年度は山側に「黒ベエ」のモニュメントを1体整備し、ベンチは子供たちが楽しめるようなものになりたい。</p>
<p>屋敷委員</p>	<p>藤子不二雄<sup>㊤</sup>先生の作品を視聴できる機会が少ないため、ソフト面に力を入れ、子ども達に作品を体験できる機会を設けることはできないか。</p> <p>作品の上映会、潮風ギャラリーの招待券を配布するなど、藤子先生の作品に触れていただく機会を設けたい。</p>
<p>稲積委員</p>	<p>観光振興課所管事業について。 観光振興課所管事業は23事業から13事業へ統合されたが、見やすくなった半面、内容が見えにくいのではないか。また事業費の流用などがしやすくなったように思える。どのような意図があるのか。事業の精査をしっかりと進めることは出来るのか。</p>

<p>角井観光交流課長</p> <p>荻野委員</p> <p>角井観光交流課長</p>	<p>観光振興、観光宣伝、施設管理、まんが、コンベンションなどをグループ分けすることで機動的に動けるようまとめたもの。予算執行においては説明を尽くし、しっかりと精査していきたい。</p> <p>サイクルルートの整備について。 サイクルルートの整備計画はあるのか。</p> <p>海岸線にはナショナルサイクルルートに指定されているが、里山などのブルーラインがない沿線にサイクルポート、サイクルスタンドを整備し、サイクルマップ、サイクルwebなどに提示することで様々なルートを整備していきたい。</p>
<p>農林畜産課 荻野委員</p> <p>赤倉農林畜産課長</p>	<p>多面的機能支払事業費について。 大きな減額となっているが、どうしてか。</p> <p>農道や水路の整備について、事業計画が5年から6年に変更されたため減額となるが、事業計画の内容が変更されたものではない。</p>
<p>水産振興課 穴倉委員</p> <p>高田水産振興課長</p> <p>荻野委員</p> <p>高田水産振興課長</p>	<p>栽培漁業センターについて。 栽培漁業センターの見学の受付はどのような方がされるのか。</p> <p>センターの見学受付はつままの会の皆さんにお願いし受付業務を行うが、事前に研修等を行い施設の説明案内業務も行うこととしている。</p> <p>浜の活性化推進事業費について。 小型定置網漁業の維持継続事業を行っているが進捗は。令和4年度はどのような体制で取り組んでいくのか。</p> <p>令和3年度は活性化につながる小型定置網漁業の協業化を計画していたが、実際の漁業者に話を伺う段階で理解が得られなかった。令和4年度はもう少し踏み込む検証したうえでシステム構築していきたい。推進体制は令和3年度に引き続き東京海洋大学の馬場教授やコンサルタントをメンバーとしたい。</p>

<p>道路課 荻野委員</p> <p>林市長</p>	<p>交通安全施設整備事業費について。 観光振興課でサイクルルートの整備を進めるが、その安全対策施設は整備されるのか。</p> <p>ナショナルサイクルートは県内全長102kmあるが、国道は県、県道は県、市道は市で整備することとなる。今後本市で独自のサイクルルートの整備の際には国県に働き掛けを行い安全対策施設の整備をしていきたい。</p>
<p>都市計画課 稲積委員</p> <p>堂田都市計画課長</p>	<p>都市公園整備事業費について。 朝日山公園連絡道の予算は計上していないのか</p> <p>予算計上していない。</p>